

選手みなさん

試合に出るとき、ぜひ守ってください

新日本スポーツ連盟 全国テニス協会

< はじめに >

第25回全国テニス選手権大会は、千葉市蘇我スポーツ公園フクダ電子ヒルスコートで行われます。

本大会は日本テニス協会発行「JTAテニスルールブック2025」の規定に準じて行います。

また、長年積み重ねてきた当連盟の「全国スポーツ祭典」や「選手権大会」の慣習も生かして行います。

< 競技上の注意事項 >

1. 天候その他により試合の有無が不明な場合でも、定刻までに会場に参集してください。
蘇我スポーツ公園フクダ電子ヒルスコートは、水はけが良いですが、試合の有無を自分で判断しないこと。
2. 受付を1日目、2日目とも指定時間までに済ませてください。
3. 試合方法は、本戦は1セットマッチ(6-6 7Pタイブレーク)で行い、準決勝から8ゲームスブローセットマッチ(8-8 7Pタイブレーク)で行います。
コンソレーションは、1セットマッチ(6-6 7Pタイブレーク・ノーアドバンテージ)で行います。
但し、天候等によっては変更する場合も有ります。
4. ウォームアップについて
 - ① 本戦は5分以内とし、コンソレーションはサービス4本のみとします。
 - ② ウォームアップ時、ウォームアップスーツ着用可ですがロゴ違反のものは着用出来ませんので注意して下さい。余りにも寒い場合は試合中も着用を認める場合も有ります。
5. 今回会場には、トレーナーが常駐しています。
試合中に発生した怪我または病気に対してトレーナーは手当てや判断をおこないます。
6. ロービングアンパイアを3～4面に1人配置します。
ロービングアンパイアの権限は、試合前はウォームアップ時間、着用するウェア(ロゴ)の指導、試合中に生じた問題の対応などをお願いしています。
試合中は、①不正確な判定のオーバールール
②フットフォールのコール
③時間の管理などで選手の皆さんを指導します。

< 服装について >

*「JTAルールブック2025を原則とします。試合に出る前に確認し、相応な服装で参加すること。ウェアの適否は、レフェリーが最終判断しますが、必要に応じロービングアンパイアより、服装の交換が指示されます。

* テニスウェアでも試合と練習のウェアは違います。ロゴが大きいウェアは練習用で、試合用ではないので注意すること。

* テニスウェアとは

- ・ 男子…シャツとショーツ
- ・ 女子…ワンピース シャツとスカートまたはショーツ

※ セーター、カーディガン、ベストは認める。

* 着用できない服装

- ・ テニスに不適切なTシャツ、ランニングシャツ、ジーンズなど
- ・ ロゴの数や大きさが不適切なウェアなども
- ・ スパッツ(医療製品)には、13cm²以下の製造業者ロゴ1つと規制されています。気をつけること。

※ ロゴについて…JTAルールブック2025が原則となります。ルールブック記載のロゴ規定一覧表や、それを具体化したシャツやパンツの図、実際のロゴの大きさの図などは、ホームページに掲載してありますので確認して下さい。また、分からない様でしたら各県テニス協議会や役員にご相談下さい。

* 例外規定

- ・ 長ズボンの着用…ルールブックでは、レフェリーの許可がないと、ウォームアップ以外で長ズボンは着用できないとしていますが、当大会では、開催時期が12月であること、参加選手の年齢規制がないことなどを考慮し、着用を認めています。
- ・ レフェリーの許可…天候等により、レフェリーが試合中のウォームアップ用服装を許可した場合。(全体に連絡されます)但し、ロゴ違反のウェアは着用できません。

< その他の注意事項 >

1. 大会役員の指示に従い、速やかな試合進行にご協力ください。
2. プレーヤーは試合中いかなるコーチングも受けられません。
3. コート内では携帯電話の電源を切ってください。(コーチングとみなされます)
4. 本大会はすべての選手を公平に扱います。
5. スマートウォッチも、試合中は着用出来ません。
電源を切ってバッグの中にしまして下さい。

・新日本スポーツ連盟は「フェアプレイの精神で試合を！！」を呼びかけています。

フェアプレイとは

- ① ルールを守る
- ② 対戦相手をリスペクト(尊敬し信頼すること)
- ③ スポーツマンシップに乗っ取って試合を行う

・セルフジャッジの5原則を守りましょう！！

試合中には、時としてトラブルが発生します。よりフェアな試合がスムーズに行えるよう次の事を守ってください。

- ① 判定が難しい場合は「グッド」(相手に有利に)
- ② 「アウト」「フォルト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき
- ③ サーバはサーブを打つ前、レシーバに聞こえる声でスコアをアナウンス
- ③ ジャッジコールは相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに
- ④ コート外の人にはセルフジャッジへの口出しはしない